

主の御名を賛美します。

『わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな。』

(詩篇 103:2)

この4月から皆様のお祈りと御支援により「石巻宣教支援会」がスタートできますことを感謝し、御名を賛美致します。

この渡波の地で神様がなさる御業を皆様とお分かちできますことを感謝しつつ、御報告させて頂きます。

先のミニストリー報告で神様のビッグプレゼント「1」「2」を報告いたしました。さらに神様は「その3」を用意して下さいました。



幅 92 cm ・ 奥行 55 cm ・ 高さ 47.5 cm

神様のビッグプレゼント「3」は、大きくて立派な「クリスマスネイティビティ」です。

渡波で2011年から支援活動が続けておられる先生が桜の季節に届けて下さいましたが、あまりの大きさにビックリ！クリスマスストーリーに馴染みのない渡波の方々には視覚教材の意味でもピッタリで感謝なプレゼントです。

さて、昨年4月から始めた「お茶っこ会」は、毎回10数名の方々が集うようになりました。

今年からは、この「お茶っこ会」を月2回にと願い、第三金曜日にも始めました。

4月4日(水)はカラオケCDに合わせて「瀬戸の花嫁」を歌い、一人ずつどこからお嫁に来たのかお話を伺いました。震災で30Mの津波に襲われた牡鹿半島の大谷川浜から渡波に来られた方は「女川まで『こんぴら丸』という定期便があったよ」とか「実家の北上までは遠くて盆正月が待ち遠しかった～」また「65年前だけど恋愛だったんだよ」、など、はにかみながらお話しされる乙女たちの笑顔で盛り上がりました。そして、手話つきで「主われを愛す」を賛美し、聖書のお話を聞き、お茶っこタイムを持ちました。

最初の第三金曜日の「お茶っこ会」にも、12名の方々が集われました。

この皆さんが、愛の神様、救い主イエス様を信じて御国に行けますように祈るばかりです。

(高橋勝義)

【祈りの課題】

1. 第一水曜日と第三金曜日、月二回の「お茶っこ会」のために。
2. 7月12日(木)、「KASコンサート」のために。
3. 7月29日(日)、服部真光師をお迎えして行われる《フレンドシップサンデー》のために。
4. 8月18日(土)、浜岡典子先生をお迎えして行われる「コンサート」のために。
5. 8月19日(日)、浜岡正年師をお迎えして行われる《フレンドシップサンデー》のために。
6. 8月23日(日)、夏祭りのために。



復活の主の御名を心から賛美します。

4月5日(木)午後 川口 EFC と草加 EFC の合同企画で「石巻イースターフェスティバル」が行われました。それに先立ち石巻全市に新聞折り込みチラシ(河北新報・朝日新聞・読売新聞)も入れて下さいました。

震災から7年、昔は賑やかだったという海辺の町、渡波はすっかりお年寄りの町になってしまいました。こどもたちの声が聞こえない教会に、初めは、寂しさを覚えました。が神様の時を信じ、目の前の老人伝道に励む日々でした。

2月末、川口 EFC の高尾先生からこの企画を伺った時には、正直耳を疑い、驚きました。

神様がこの地を愛して下さいていること、また、全国の教会の祈りに支えられていることを改めて覚え、感謝しました。新聞折り込みをはじめ準備のどれ一つをとっても、私共では出来ないことだらけでした。当日は冷たい浜風が吹く天候でしたが、外のコーナーの時間には風もやみ、気温も上がり感謝でした。全く予測のつかなかった子ども達も、地元の子も12人を含め19名、大人47名、合計66名の方々の参加でした。老若男女、卵探しや射的などたくさんのゲームに興奮し、バイオリン演奏に癒され、手拍子と「イエーイ」の掛け声の楽しい音楽も大好評でした。

「楽しかった～」と皆さん笑顔、笑顔で帰って行かれました。紙芝居で語られた主の十字架と復活が皆さんの心に届き、この地の救いが前進していきますように、どうぞお祈り下さい。





「フレンドシップサンデー」

高橋勝義



5月13日(日)の礼拝は、アンディー・キルバート宣教師をお迎えして、フレンドシップサンデーを行いました。

先生は、福岡で宣教師として主に仕えておられましたが、2011年東日本大震災直後から石巻に来てくださいました。

さらに、原発事故による米国政府の帰国勧告にもかかわらず、ご夫妻は福岡から石巻に転居されたのです。

そして今、女川針の浜に着物をリメイクする工房を作り、

女川駅前商店街シーパルピアのお店やネットで手作りファッションアイテムを販売する「恵みプロジェクト」を立ち上げ、支援活動をしながら女川の方々に宣教されています。

「住まいは塩富町(教会から15分)です」と、話されると、「おう～」と言う声とともに、皆さん笑顔になりました。この日は、この7年間アンディー先生ご夫妻と親しい交わりのある方も来てくださいました。

当日の聖書箇所は、ルカの福音書15章11～32節から「二人の息子」と題して、メッセージを取り次いで下さいましたが、特に、兄の姿から、「私たちは神様を自分の言いなりにしようとしていることはないだろうか…」と、問いかけられたのです。

昼食は、アンディー先生ご夫妻を囲んで、楽しい時を過ごすことが出来ました。

今年から、地元の人たちを礼拝に来て頂くために《フレンドシップサンデー》を企画し、今回はその第一回目です。この日は、26名の方々が集われました。

引き続き、地元の人たちが、礼拝に来られるようにお祈り下さい。また、アンディー先生ご夫妻の働きが用いられ、女川の方々も礼拝に来られるようにお祈り下さい。

☆石巻宣教支援会へのご支援と、お祈りを心から感謝します。